

令和6年4月25日号

# 御幸が原小だより

## ～令和6年度スタート～



発行 宇都宮市立御幸が原小学校

校長 稲澤 正明

栃木県宇都宮市御幸ヶ原町 53-2

TEL 028-663-0358

e-mail mihara-e@ueis.ed.jp



学校 HP QRコード

令和6年度の御幸が原小学校は、1年生が48名入学し、全校児童数349名でスタートしました。今年度も子供たちの間に浸透してきた「みはらパッション 発見・挑戦・創造」の合言葉に、全ての教育活動を結び付け取り組んで参ります。その中で、授業参観日の際にも申し上げましたように、今年度は「自己肯定感の涵養」「規範意識の高揚」「主体的に学びに向かう力の育成」を重点目標とし、「スーパーみはらっ子活動」を取組の中心に据え、子供たちの頑張りを認め励ましながら教育活動を進めていきます。学期末には頑張れた児童を全校の前で表彰し、メダルも授与したいと計画中です。今年度も子供たちの健やかな成長のために、全教職員一丸となって取り組んで参ります。ご心配な点等あれば、いつでもご相談ください。共に考えていきたいと思っています。また、学校運営には保護者の方々のご理解とご協力が欠かせないとも思っております。こちらにつきましてもよろしくお願いたします。

### 令和6年度児童数

全校児童数は昨年度に比べ減ってしまいましたが、職員数は変わりません。児童数が減ってしまったことは残念ですが、その分よりきめ細やかな指導ができると思っています。なお、特別支援学級及び学区外の児童も学べる通級指導教室は、昨年度同様2クラスとなります。

表の( )の数字は、特別支援学級在籍者数<内数>です。

学年(学級数)	男	女	計
1学年(2学級)	29 (3)	19 (1)	48 (3)
2学年(2学級)	35	33 (1)	68 (1)
3学年(2学級)	43 (1)	20 (1)	63 (2)
4学年(2学級)	29	32	61
5学年(2学級)	29 (1)	29	58 (1)
6学年(2学級)	28 (2)	23 (1)	51 (4)
計	173 (7)	175 (4)	349 (11)

### 祝入学 ～48名の児童たちが「みはらっ子」の仲間入り～

4月10日(水) 天気にも恵まれ、しかも桜の満開とぴったりのタイミングで実施することができました。

1年生が体育館に入場すると、たくさんの拍手で迎えられ式が始まりました。呼名の際の返事やお話を聞く態度、式全体を通して1年生の頑張ろうとする気持ちと、かわいらしさがとても伝わってきました。これから始まる6年間の小学校生活では、初めて取り組むこともたくさんあると思いますが、たくさんの発見・挑戦・創造を重ね、心も体も大きく成長して欲しいと願っています。代表として参加した5・6年生も「さすがは高学年」と思える態度で「みはらっ子」のよいお手本となりました。



## 令和6年度スタート

4月8日(月)に今年度のスタートとなる始業式を行いました。式では、「みはらパッション 発見 挑戦 創造」を合言葉に自分磨きを頑張りたいということ。そして、児童によっては新しい担任の先生や新しいクラスとなるが、これまで身に付けたものを生かしつつ、新しい気持ちでスタートしたいということ。主にこの2点について話をしました。続いて代表児童2人の作文発表がありました。発表の仕方も内容もとても素晴らしいものでした。

新年度が始まって3週間ほど過ぎましたが、授業中に教室を回ると、たくさんの「みはらっ子」たちが心機一転、前向きに学校生活を送っている様子が随所に見られます。これからの1年間で、新たな出会いの下、たくさんのことを吸収し、自分らしく成長して欲しいと願っています。



### 雑感

今年度の入学式もこの詩を1年生の保護者にご紹介しました。この詩は天皇陛下が皇太子さま時代にマスコミから子育てについて質問された際、ご自身が感銘を受けたものとしてお伝えされたことでも有名になったものです。

この詩のタイトルは「子は親の鏡」です。新年度がスタートした今だからこそ、親を教員、家庭を学級・学校と置き換え、自分や学校のあるべき姿について、改めて確認し子供たちと向き合っていきたいと思っています。保護者の方々にも参考としていただければ幸いです。

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる  
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる  
不安な気持ちで育てると、子どもは不安になる  
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる  
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる  
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる  
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう  
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる  
広い心で接すれば、キレる子にはならない  
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ  
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ  
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる  
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる  
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ  
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る  
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ  
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ  
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ  
和気あいあいとした家庭で育てば、  
子どもは、この世の中はいいところだとおぼえるようになる